



ふじあざみ

FUJI SABO news

No.

101

平成29年3月30日



～ 建設業は「安全・安心を担う地域の守り手」～

「富士山と地域を守る

若手建設技術者による未来会議」開催



国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

富士山と地域を守る若手

■ 未来会議の概要

建設業は、「安全・安心を担う地域の守り手」としての役割も果たしていますが、若手人材不足や技術の継承など様々な問題を抱えています。このままでは、地域の守り手がなくなってしまいます。

そこで、これらの問題に直面し、将来に不安を抱く企業、行政機関の若手職員自身が、「富士山地域の未来」や「建設業の未来」について考える“未来会議”を富士宮市内において平成29年3月6日に開催しました。

● 地域建設業に期待される役割

地域インフラ整備、維持管理等を支えるとともに、災害時に「地域の守り手」としての役割

● 地域建設業で今後生じうる課題

- 中小建設企業の経営体力が弱体化
- 担い手の安定的な確保が困難となり、企業経営に深刻な影響
- 建設企業数の減少が続く中、防災対応やインフラの維持管理に

● 未来会議で出された主な意見

- 魅力ある業界にしていく
 - 新技術の活用によって、生産性や職場環境の改善を進め
 - 会社の中に相談できる人がいたり、長く続けていける職
- 若い世代への魅力のアピールが必要
 - 魅力を伝えるために、学校との連携が必要
 - 職場体験の活用も有効

■ 建設業の現状を聞いてみました



(株)小松建設社長 小松 實 様

汚い・きつい・危険と3Kと言われた時代がありましたが、今は給料がよい・休日がある・希望がある新3Kに変わってきています。若手に建設業の良さを伝えて業界のイメージアップに努めて頂きたいです。



(株)大石組土木部工事長 遠藤 孝将 様

高校卒業者が1人、久しぶりに入社した。若手には少々厳しく言い過ぎたと反省する毎日で、どう教えるべきか悩んでいる。若手の話を聞いて良い関係を築きたいです。



会議の様子

■ 担い手としての若者を確

行政(国)



「仕事にはやる気と大変な魅力がその仕事にあるようにして魅力がある」

民間(コンサル)



「今の建設業にはアピールが足りない。材料が少ないし、勝負しにくい。結婚して子供ができた。将来を想像するこ

行政(国)



「結局、就職前と後では違うところを改善しないと。学校、大学からもういので、もっとアピールを行うにあたり

民間(コンサル)



「中学生の時って知ってわかんないと思います。という漠然としたイメージだと思います。だからこ

■ 担い手としての若者の育

行政(市)



「若手の従業員を大切にしたい。必要不可欠だと思います。ですがそういった魅

民間(建設)



「社会にでたときに、職場環境も大事だと思ってきました。やはり話を聞

行政(国)



「会社の中に相談できる人、同じ業界で相談できる

建設技術者による未来会議

は最前線で安全・安心の確保を担

響
支障をきたす地域が発生するおそれ

ていく
場にしてい

保

変さを天秤にかけたときに、大変さを上回
るかが担い手確保につながると思います。
業界にしていけるかが大切だと思います。」

ールするために持っている力や、興味を引
きつけられないと思います。今の職場でも、
やらめることになるかも、と思う時があ
るとが難しく感じてしまう面があります。」

はイメージ通りだと思います。そういった
人は建設業界に入ってくれないと思いま
なかなかに就職を勧めてくれる業界ではな
い。力を行い、協力も必要だと思います。ア
ン、技術の発展の必要性も感じます。」

る職種すら少ないと思うし、仕事内容も
。建設イコール大工さんが何かを作る！
イメージで、仕事も内容も認知の低さがある
。そ、職場体験をもっと利用したいです。」

成

にするためには、今よりも技術の発展が必
ず。i-Constructionの取り組みも始まって
力をアピールする必要があると思います。」

目談ができる人がいるのは大きいですし、
います。私は来月から産休をとることがで
いてくれた先輩の存在が大きかったです。」

る人がいなければ、会社の外でもいいから
人を見つけられるといいですね。」



富士建設業協会・岳南地区測量設計技術研究会・静岡県・富士宮市・富士市・
国土交通省富士砂防事務所の若手技術者（男性7名、女性6名）が参加
し意見を交わしました。

【後列】 渡邊（俊）、土屋、芦澤、深澤、若月、山本

【前列】 井出、渡邊（洋）、佐野、植松、阿部、加藤、大橋

■ 今後の展開（議長：富士砂防事務所 加藤技官）

建設技術者不足は近い将来、差し迫る問題であることは民間企業、行
政機関ともに共通の危機意識であることが分かりました。本会議での意
見を踏まえ次年度以降の活動は、担い手確保の意識をより反映させると
ともに、行政側だけではなく、建設業（民間の）も一緒になった取組を
やっていけたらと思います。

最後に未来会議は、これからも継続し、より実りある意見交流の場と
していくことを提案しました。

■ 将来への展望

建設業界において将来の担い手の確保を進めていくには、新技術の開
発や活用（i-Construction、NETIS）、そして年間を通じて業務量の平準
化など職場環境の改善を進めながら建設業の変化や魅力をアピールして
いくことが大切となっています。

また技術の継承は、新しい技術とともに先輩たちが長年培ってきた技
術を若い世代が引き継ぐことにより「地域を守る」担い手となるのでは
ないでしょうか。

引き続き、若手技術者による問題意識の共有や意見交換を通じて今後
の展開が期待されます。

イベント報告

■1/18(水) 平成28年度 富士山火山噴火緊急減災対策砂防演習

富士砂防事務所では、富士山の噴火時に砂防部局が中心となって実施する緊急的な対応（火山噴火緊急減災対策砂防）における 国・県・市・関係機関等の連携強化を図ることを目的とし、クロスロードを活用した演習を実施しました。参加者からは、「他の機関の方と顔を合わせて、意見交換できたことは有意義であった」、「富士山の噴火について各市町村と県、国と連携とれればと思います」といった声があがりました。



演習の様子



訓練に使用したクロスロード

■2/11(土)・12(日) なんでも富士山2017

ふじさんメッセで開催された「なんでも富士山」に今年も富士砂防事務所は土砂災害・火山災害をテーマに、防災意識の啓発のためにブースを出展しました。溶岩流模型実験や床に大きく広げられた赤色立体図を見て、多くの驚きの声や質問を頂きました。



噴火の痕跡を読み解く



溶岩流模型実験

■2/17(金) 由比地すべり対策事業現場においてドローンによる測量(試行)

UAV（ドローン）により施工した道路の出来形計測を実施しました。国土交通省では、「ICTの全面的な活用（ICT土工）」等によって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す「i-Construction」を進めています。由比地すべり対策事業の工事用道路の出来形計測をUAV（ドローン）を用いて実施し、3次元計測による、効率的な面的施工管理の試行を行いました。



テレビ局の取材を受けました



UAV（ドローン）

■ふじあざみ全バックナンバーをホームページにアップ！

ふじあざみ100号発刊を機に、これまでホームページ掲載していなかった「ふじあざみ」1～26号（富士砂防だよりとして発刊）を掲載しました。下のURLからこれまでの「ふじあざみ」を全て見るができます。

URL：<http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/oshirase/fujiazami/teikikouhousi.html>



受賞報告（表紙写真）

■「第5回 国土をつくる人写真展」において 中部地方整備局長賞と

中部建設青年会議会長賞を受賞

建設業の魅力を伝えるために中部建設青年会議が実施している「第5回国土をつくる人写真展」において、由比地すべり対策事業の工事写真（2件）が、中部地方整備局長賞と中部建設青年会議会長賞を受賞しました。

今回は、「いろいろな現場で活躍する職人たち」をテーマに中部地方5県（長野、岐阜、静岡、愛知、三重）で撮影された作品195点の応募がありました。

※中部建設青年会議は、長野、岐阜、静岡、愛知、三重の中部5県内の建設事業に従事する若手経営者を中心として、地域の活性化、地域社会の発展に寄与することを目的とした団体です。



★中部地方整備局長賞 「東海道を守る」

平成27年度
由比大押道路東部地区整備工事
平井工業(株)



★中部建設青年会議会長賞 「絶景なり！」

平成27年度
由比大久保地区道路整備工事
木内建設(株)

●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽にお寄せください。

国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所

〒418-0004 静岡県富士宮市三園平1100 TEL 0544-27-5221 担当/調査課

URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/> E-mail cbr-fujisabo@mlit.go.jp

■富士宮砂防出張所 〒418-0103 静岡県富士宮市上井出1321-9 TEL 0544-54-0236

■由比出張所 〒421-3211 静岡県静岡市清水区蒲原新田2丁目16-8 TEL 054-389-1202

★現場見学などについては、富士砂防事務所HPの「富士砂防現場見学と出前講座」の欄をご覧ください。

「ふじあざみ」に掲載している内容・データ等は、現時点までに得ている調査結果を基本にしています。今後の調査等の進展により、内容の一部または全部に変更が生じる場合もあります。